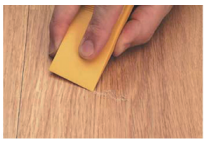
ハインリッヒ・ケーニッヒ製

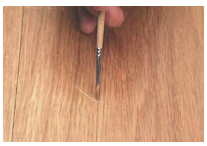
ハードワックス使用説明書

お買い上げまことにありがとうございます

・主成分はミネラル油脂　・軟化温度約76℃
・密着性がよくオールマイティーに使えます
・使用は基本的にホットナイフで(高い所などはフィラーアプリケーターに取り、ドライヤーなどで温めて)埋め込みます
・のびがよく埋め込みがしやすく、削りやすいので、面出しのしやすさ・仕上がりの良さが特徴です


1

1 傷のバリやごみを平らになるように取り除きます


2

2 傷の周りに近い色をブラシペン・ペイントボックスで着色します（この時下地が出ていれば木への吸い込みで色が暗くなるので明るめの色から塗っていきます）

3

3 ハードワックスをホットナイフで近い色３色をまぜながら埋め込みます（この時、完全に色を混ぜ合わせるのではなく少しまだらのほうが良くなじみます）

4

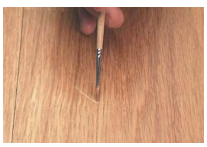
4 十分ハードワックスが固まってからフィラーアプリケーターで面だしを行います（ギザキザ部分の∧∧∧で平面、∩∩∩で角やコーナーをフィラーアプリケーターでこすって削ります。）

5

5 周りに着いた余分なハードワックスをコットンクロスを巻きつけたフェルトパッドにリキッドサンドペーパーをしみ込ませ拭き取り、充填部分の面だしの調整をします

6

6 スチールウールで軽くこすりながら光ったワックスの艶を落とします。木目の筋がある場合フィラーアプリケーターを木目にそってこすり、筋を入れることによって木目の復元をします


7

7 必要に応じてブラシペン・ペイントボックスなどで木目の再現と周囲のぼかしをします

8

8 下地剤のサンディングスプレーをしサンディングをします（下地剤をすれば強度が増すと同時にスプレーの密着性がよくなります）
艶の合ったアクリル・ラッカー・水性スプレーいずれかで艶を合わせます

株式会社リペアル　701-0204岡山県岡山市南区大福638-5
repairl リペアル
TEL：086-201-3123
FAX：086-201-3133
mail：info@repairl.jp　URL：http://www.repairl.jp/